

付 属 資 料

1. KAOS コマンド一覧表

* マークが付いているコマンドは、米国の自動運用ソフトウェア (F. S) と互換性があるコマンドである。

+ マークが付いているコマンドは、KAOS 独自のコマンドである。

マークの付いているコマンドは、F. S と KAOS で多少違いがあるコマンドである。

* AZELOFF

SOURCE コマンドで指定した観測星の座標オフセット値を、方位と仰角で指定する。

* BREAK

実行中のプロシージャを取り除く。

* CABLE

システム遅延較正器本体部からアンテナユニット部までのケーブル遅延量を測定する。

* CAL

システム雑音温度測定のためのノイズダイオードの制御を行う。

* CALTEMP n n=1~2

システム雑音温度を測定するための定数をセットする。

* CONT

HALT コマンド、NEWTAPE コマンドなどで一時停止しているスケジュールファイルの実行を再開する。

* DECODE

デコーダの制御を行う。

* ECHO

CPU とデバイスとの入出力で、IEEE-488 バスにのるすべてのデータを表示するようにする。

* ENABLE

データレコーダの28トラック中、指定トラックを記録可能とする。

ET

データレコーダを停止させ、全トラックを disable にする。再生モードは Bypass に設定される。

* FF

データレコーダを早送りさせ、全トラックを disable とする。

* FLUSH

オペレータが入力したプロシージャファイルコマンド (実行中、実行待ち共に) をすべて取り消す。

* FORM

フォーマットの制御を行う。

* HALT

スケジュールファイルの実行を一旦停止する。

* HPIB

指定デバイスにデータを出力する。

+HPIBIN

指定デバイスにデータを出力する。その後デバイスよりデータを入力する。

* IFD

IF 信号分配器の制御を行う。

+IFIN

IF 信号分配器Bチャンネルへの入力信号がSバンドかXバンドなのかを選択する。

* LABEL

8文字のテープ番号の先頭4文字のハッシュコードがチェック文字と等しいときには中断していたスケジュールファイルの実行を再開する。

* LOG

使用するログファイルを変更する。

* LOGOUT

ログを表示するデバイスを最大5個まで指定する

+NATT

ノイズソースレベルを調整するアッテネータを制御する。

* NEWTAPE

LABEL コマンド、または CONT コマンドが入力されるまでスケジュールファイルの実行を中断する。

* NOCHECK

指定デバイスに対するチェック (CHEKR による) を行わないようにする。

+ONOF

システム雑音温度測定のためのデバイス、およびデバイスコントローラのデータ収集条件を設定する。

* ONSOURCE

アンテナのステータスを読み取る。

* OP

オペレータ名を入力する。

+PATT

パルス注入レベルを調整するアッテネータを制御する。

***PERR**

パリティエラーの平均値、およびシンクエラーのトータル数を測定する。

+PLO

PLO ステータスと Xバンド LNA ステータスを確認する。

+POL

Xバンド受信機の偏波を選択する導波管 SW 1 の制御を行う。

***PROC**

プロシージャカATALOG名を定義する。

***RADECOFF**

SOURCE コマンドで指定した観測星の座標オフセット値を指定する。

***REPRO**

データレコーダを再生モードにセットする。

+ROUT

Xバンド受信系を、広帯域系のみとするか簡易系との複合受信系とするかの指定を行う。

***RW**

データレコーダを巻戻す。

***SCHEDULE**

スケジュールファイルの実行を指示する。

***SOURCE**

観測する星の名前、星の座標、エポックを指定する。このコマンドにより、プログラム追尾を開始する。

***ST**

データレコーダをスタートさせる。

***SY**

システムにメッセージを送出する。

***TAPE**

データレコーダの low tape, およびフッテージカウンタの制御を行う。

#TAPEPOS

指定されたフッテージカウンタにポジショニングする。

***TERMINATE**

KAOS システムをターミネートさせる。

***TI**

現在タイムリストに載っているコマンドの一覧とそのコマンドが次に実行される時刻を表示する。

***TPI**

ノイズダイオード OFF の状態でトータルパワーを測定する。

***TPICAL**

ノイズダイオード ON の状態でトータルパワーを測定する。

***TPZERO**

システム雑音測定時の 0 レベルを計測する。

***TSYSn n=1,2**

指定デバイスについて TPI, TPICAL コマンドで測定した結果を使いシステム雑音温度を計算する。

***VCnn nn=01~14**

ビデオ変換器の制御を行う。

***WAKEUP**

システムコンソールのベルを断続的に数秒間鳴らせる。

***WVABORT**

水蒸気ラジオメータの状態をリセットする。

***WVPOINT**

水蒸気ラジオメータの位置決めを行う。

***WVR**

輝度温度と水蒸気による遅延を計算する。

#WVRAW

HOT ダミー、またはアンテナ生データを入力する。

***WVTEMP**

水蒸気ラジオメータの物理温度を測定する。

***WX**

現在の気象データを取得する。

***XDISP**

ログデータの拡張表示有無を指定する。

***XLOG**

拡張ログの有無を指定する。

2. 略語表

略語	フルスペリング (和訳)
★ARIES	Astronomical Radio Interferometric Earth Surveying (天文的電波干渉サーベイ, アリエス)
★CDP	Crustal Dynamics Project (地殻力学計画, GSFC 主導)
★CNES	Centre National d'Etudes Spatiale (フランス国宇宙研究センター)
★COSPAR	Committee on Space Research (宇宙研究委員会)
★COTES	(Establishment and Maintenance of)

	a Conventional Terrestrial Reference System (慣用地球標準座標系の確立と維持)		(国際電波干渉サーベイ, CSTGサブコミッションの一つ)
★CSTG	International Coordination of Space Techniques for Geodesy and Geodynamics (測地学及び地球力学のための宇宙技術に関する国際的調整)	★IUGS	International Union of Geological Sciencee (国際地質科学連合)
★DELP	Dynamics and Evolution of the Lithosphere Project (国際リソスフェア探査開発計画)	★JPL	Jet Propulsion Laboratory (ジェット推進研究所, カルフォルニア工科大学付属)
★DSN	Deep Space Network (深宇宙観測網)	★LLR	Lunar Laser Ranging (月レーザー測距)
★ESA	European Space Agency (欧州宇宙機構)	★MERIT	Measurement of Earth Rotation and Intercomparison of Techniques of observations and analyses (地球回転測定と, 観測及び解析技法の比較)
★GDP	Geodynamics Program (地球力学計画, NASA 主導)	★NASA	National Aeronautics and Space Administration (米国航空宇宙局)
★GPS	Global Positioning System (汎地球測位衛星)	★NGS	National Geodetic Survey (米国国立測地局)
★GSFC	Goddard Space Flight Center (ゴダード宇宙飛行センター, NASA 付属)	★ORION	Operational Radio Interferometric Observing Network (電波干渉観測網)
★IAG	International Association of Geodesy (国際測地学協会, IUGG に属する7つの協会の一つ)	★OVRO	Owens Valley Radio Observatory (オーエンズバレイ電波天文台)
★IAU	International Astronomical Union (国際天文学連合)	★POLARIS	POLar motion Analysis by Radio Interferometric Surveying (電波干渉法による極運動解析)
★IGY	International Geophysical Year (国際地球観測年)	★SERIES	Satellite Emission Range Inferred Earth Surveying (衛星測距準拠型地球サーベイ法)
★IPMS	International Polar Motion Service (国際極運動観測事業)	★SLR	Satellite Laser Ranging (人工衛星レーザー測距)
★IUGG	International Union of Geodesy and Geophysics (国際測地学及び地球物理学連合)	★UMP	Upper Mantle Project (上部マントル探査計画)
★ILP	International Lithosphere Project (国際リソスフェア計画)	★VLBI	Very Long Baseline Interferometry (超長基線電波干渉計)
★IRIS	International Radio Interferometric Surveying		

